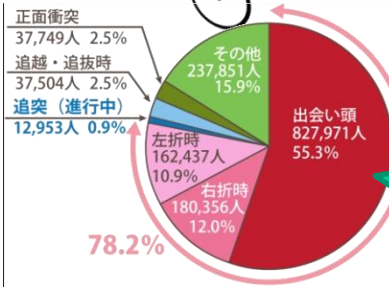


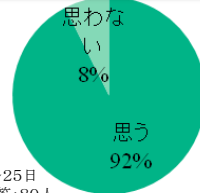
野々市では音楽を聞きながら 自転車に乗る人が多く事故も多い

自転車と車両による交通事故の現状値

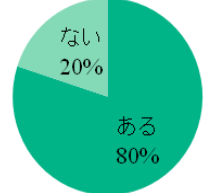


飛び出し
事故が
多い!

Q.自転車の飛び出しが
なくなればいいと思う?



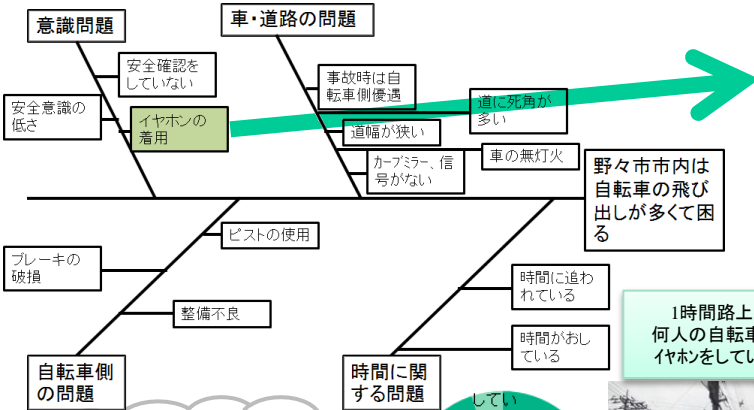
Q.自転車の飛び出しに
遭遇したことがある?



調査基本情報

実施日:2012年6月22~25日
調査人数:80人、有効回答:80人
対象:金沢工業大学の学生全員
方法:KIT BRAIN BANKでのアンケート

なぜ自転車の飛び出しが多いのか?



イヤホン着用+音楽
→飛び出し



世の中の対策事例として...

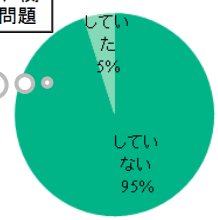


小中学校で自転車教室の実施 街頭指導の実施

イヤホン等で音楽を聞きながら
自転車を運転することを、
34都道府県が禁止している

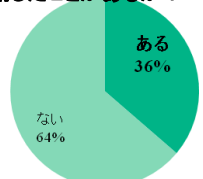
調査基本情報

実施日:2012年6月25日
調査人数:80人、有効回答:80人
対象:自転車利用者
方法:野々市市高橋町20番地で実地調査



1時間路上に立ち、
何人の自転車利用者が
イヤホンをしているか計測

Q.自転車を運転する際、
音楽プレーヤーを使用したことがあるか?



調査基本情報
実施日:2012年6月22~25日
調査人数:80人、有効回答:80人
対象:金沢工業大学の学生全員
方法:KIT BRAIN BANKでのアンケート

前提条件

資金	30万円前後(野々市市役所 東氏)
人件	約100人のボランティア(同上)
対象	15~24歳(自転車利用が多い世代)

罰則強化にも関わらずなぜ
そうしてしまったのか?

- ・自転車に乗っている間暇だから
- ・気分。いけないことはわかっています。
- ・人気がなく大丈夫だと思って音楽を聴きたかったから。
- ・当時はそれがカッコいいと思っていたから
- ・外の音が聞こえる程度の音量なら、大丈夫だと思ったから

「罰則を与えるよりも
なぜいけないのかを
説いたほうがよい」

野々市市広域で
マナーアップ説明会が
必要!

このアイデアの強み

1. 1度に多くの人に伝えることができる
2. 参加者を通じて、更に意識改革を広めることができる可能性がある
- 3 コストがかからない

合理性はあるのか?

ディーラーの協力を得て乗務員(トラック運転手)に
安全運転講習会を実施した成果がある。

- (1) 教育後の燃費に改善が見られた。(最大30.3%)
- (2) 乗務員意識:専門的教育であったので効果大

合理性の実証

金沢工業大学
2012年度 プロジェクトデザインII
テーマ : 野々市では音楽を聞きながら自転車に乗る人が多く事故も多い
チーム記号: IM305-4
チーム名: 4班
班員名 : 辰田斐佳瑠 西本祐也 濱本一騎
船本賢司 宮原侑太郎 吉川貴博 高木智子
担当教員名: 松本重勇先生